

# Chiba Weekly Report

2022

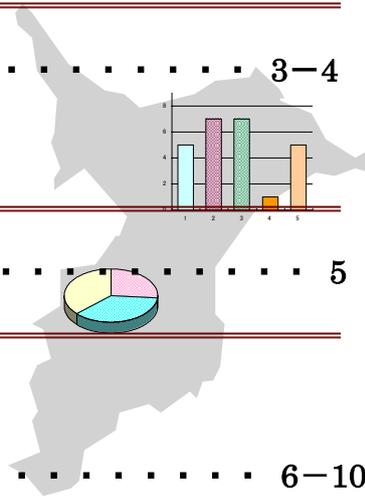
— 第 41 週 — 2022/10/10～2022/10/16

## 千葉県結核・感染症週報

千葉県感染症天気図 . . . . . 2

今週の注目疾患 . . . . . 3-4

日本紅斑熱・つつが虫病



全数報告疾患集計表 . . . . . 5



定点報告（五類感染症）

疾病別グラフ . . . . . 6-10

〈男女合計〉

RS ウイルス感染症・咽頭結膜熱・A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎・感染性胃腸炎・  
水痘・手足口病・伝染性紅斑・突発性発しん・ヘルパンギーナ・  
流行性耳下腺炎・インフルエンザ・急性出血性結膜炎・流行性角結膜炎・  
クラミジア肺炎・細菌性髄膜炎・マイコプラズマ肺炎・無菌性髄膜炎・  
感染性胃腸炎（ロタウイルス）

疾患別・保健所別・年齢階級別集計表 . . . . . 11-14

〈男女合計〉

RS ウイルス感染症・咽頭結膜熱・A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎・感染性胃腸炎・  
水痘・手足口病・伝染性紅斑・突発性発しん・ヘルパンギーナ・  
流行性耳下腺炎・インフルエンザ・急性出血性結膜炎・流行性角結膜炎

### 定点把握対象の五類感染症

千葉県感染症天気図 2022年 第41週

上段は定点当たり報告数

定点当たり報告数＝報告数/定点医療機関数

下段は報告数

定点	疾病名	流行状況	コメント	41週	40週	39週	38週	37週
小児科	小児科定点医療機関数			131	130	130	129	130
	RSウイルス感染症		市川(1.8)、野田(1.8)、市原(1.4)	0.79 104	1.22 159	0.95 124	0.80 103	1.39 181
	咽頭結膜熱			0.02 3	0.03 4	0.00 0	0.04 5	0.09 12
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		船橋市(1.1)	0.21 28	0.36 47	0.28 36	0.22 28	0.16 21
	感染性胃腸炎		印旛(4.3)、海匝(4.0)、山武(3.3)	1.92 251	1.93 251	2.42 315	1.53 197	2.23 290
	水痘			0.05 6	0.14 18	0.07 9	0.08 10	0.11 14
	手足口病		山武(2.5)、千葉市(2.1)、習志野(1.7)	1.05 137	1.15 149	1.65 215	1.95 251	3.14 408
	伝染性紅斑			0.01 1	0.02 2	0.01 1	0.02 2	0.04 5
	突発性発しん			0.23 30	0.35 45	0.22 29	0.21 27	0.28 36
	ヘルパンギーナ		野田(1.0)	0.17 22	0.22 29	0.38 50	0.36 46	0.47 61
	流行性耳下腺炎			0.05 7	0.05 7	0.08 11	0.09 11	0.08 11
	インフルエンザ	インフルエンザ定点医療機関数			209	209	210	209
インフルエンザ				0.02 4	0.03 6	0.02 4	0.00 1	0.00 0
眼科	眼科定点医療機関数			34	34	34	34	34
	急性出血性結膜炎			0.00 0	0.00 0	0.00 0	0.00 0	0.00 0
	流行性角結膜炎		印旛(1.8)、野田(1.0)、山武(1.0)	0.47 16	0.12 4	0.06 2	0.32 11	0.12 4
基幹病院	基幹定点医療機関数			9	9	9	9	9
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)			0.00 0	0.00 0	0.00 0	0.00 0	0.00 0
	細菌性髄膜炎			0.00 0	0.13 1	0.00 0	0.00 0	0.00 0
	マイコプラズマ肺炎			0.00 0	0.00 0	0.00 0	0.00 0	0.00 0
	無菌性髄膜炎			0.00 0	0.00 0	0.11 1	0.11 1	0.11 1
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)			0.00 0	0.00 0	0.00 0	0.00 0	0.00 0
全数	風しん			0	0	0	0	0
	麻しん			0	0	0	0	0

備考

増加 やや増加 変化なし やや減少 減少

※診断日を基準とします。報告の追加、取り下げ等により、数値は今後変動することがあります。

## 【今週の注目疾患】

《日本紅斑熱・つつが虫病》

2022年第41週に県内医療機関より日本紅斑熱の報告が1例あり、2022年の累計報告数は14例となった。性別では女性8例(57%)、男性6例(43%)であった。年齢別では60代が6例(43%)で最も多く、次いで80代が5例(36%)であり、60代以上が全体の9割以上を占めていた。

日本紅斑熱は2020年から増加傾向を示しており、昨年は過去10年間で最多報告数となった。同じくダニ媒介感染症であるつつが虫病も同様の傾向を示しており、2021年は過去10年間で最多報告数となった(図1)。

例年、日本紅斑熱は11月頃まで報告がみられ、つつが虫病は11月頃から報告数が増加する傾向にある(図2)。両疾患ともに予防方法はダニに刺咬されないことであり、農作業や狩猟、レジャー等で野山に立ち入る際は引き続き注意が必要である。

図1:日本紅斑熱とつつが虫病の2012年から2022年第41週までの診断年別県内報告数

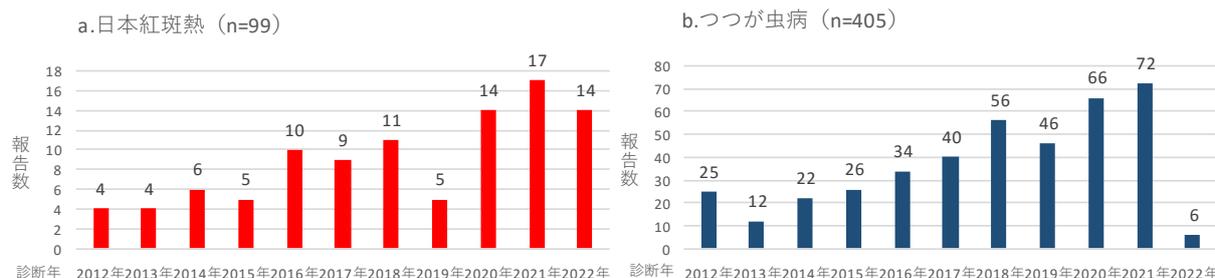
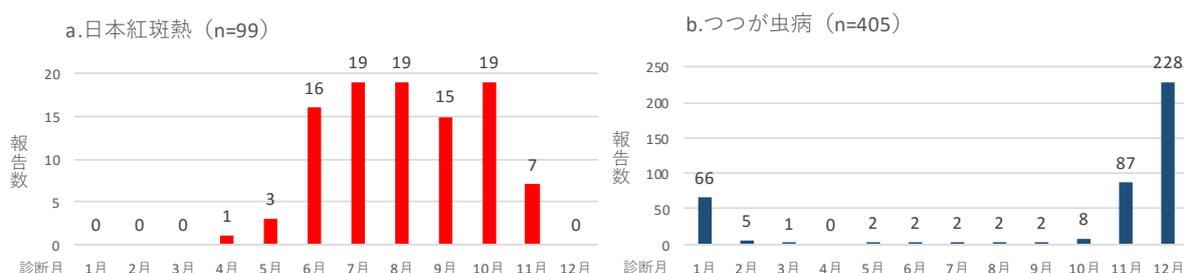


図2:日本紅斑熱とつつが虫病の2012年から2022年第41週までの診断月別県内報告数



リケッチア症で報告数の多い、日本紅斑熱とつつが虫病は臨床症状が似ており、「①発熱、②皮疹、③刺し口」のいわゆる3徴が共通している。しかし、患者が必ずしも受診時に発熱を認めるとは限らず、患者が皮疹や刺し口の存在を自覚したり、自ら医師に伝える頻度は低いため、注意を要する<sup>1)</sup>。日本紅斑熱とつつが虫病はともに抗菌薬で治療可能な疾患であるが、死に至る場合もあるため、適切な診断・治療が重要である。臨床的には日本紅斑熱とつつが虫病の鑑別は難しく、届出には実験室診断が必要となる<sup>2)</sup>。

日本紅斑熱は紅斑熱群リケッチアの一種 *Rickettsia japonica* を起因病原体とし、病原体を持つマダニに刺咬されることにより感染する。全てのマダニがリケッチアをもつわけではなく、リケッチアを持つマダニに刺咬された時だけ感染する。潜伏期間は2～8日で、つつが虫病と比べてやや短い。つつが虫病との臨床的な鑑別は困難であるが、発疹は体幹部より四肢末端部に比較的強く出現すること、つつが虫病に比べ刺し口の中心痂皮部分が小さいなどの特徴があり、刺し口が確認される頻度はやや低い<sup>2)</sup>。

つつが虫の病原体は *Orientia tsutsugamushi* と呼ばれるリケッチアで、細胞外では増殖できない偏性細胞内寄生細菌である。ダニ類の一種であるツツガムシが媒介する。わが国で本菌を媒介するツツガムシは3種類が主であり、それぞれのツツガムシの0.1～3%が菌をもつ有毒ツツガムシである。ヒトはこの有毒ツツガムシに吸着されると菌に感染する<sup>2)</sup>。

日本紅斑熱、つつが虫病を予防するワクチンはないため、ダニの刺咬を防ぐことが極めて重要となる。農作業や山林作業、レジャーなどで山林や草むらなどダニの生息場所に立ち入る場合には、①半ズボンやサンダル履きなどの軽装は避け、長袖長ズボンなど肌の露出が少ない服装にする、②忌避剤（防虫スプレー）を使用する、③帰宅をしたらすぐに着替え、洗濯する、④帰宅後はすぐに入浴し、体にダニが付いていないか確認する、などの対策をとる。また、刺咬された場合には、無理に引き抜くとダニの一部が皮膚に残ってしまうことがあるので、医療機関を受診して除去してもらうことが推奨される<sup>2,3)</sup>。

#### ■参考

1) 国立感染症研究所：つつが虫病の臨床的特徴と、類似疾患との比較（IASR Vol. 43）

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/typhi-m/iasr-reference/2568-related-articles/related-articles-510/11427-510r09.html>

2) 国立感染症研究所：IDWR 注目すべき感染症 ダニ媒介感染症 つつが虫病・日本紅斑熱

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/tsutsugamushi-m/tsutsugamushi-idwrc/10682-idwrc-2136t.html>

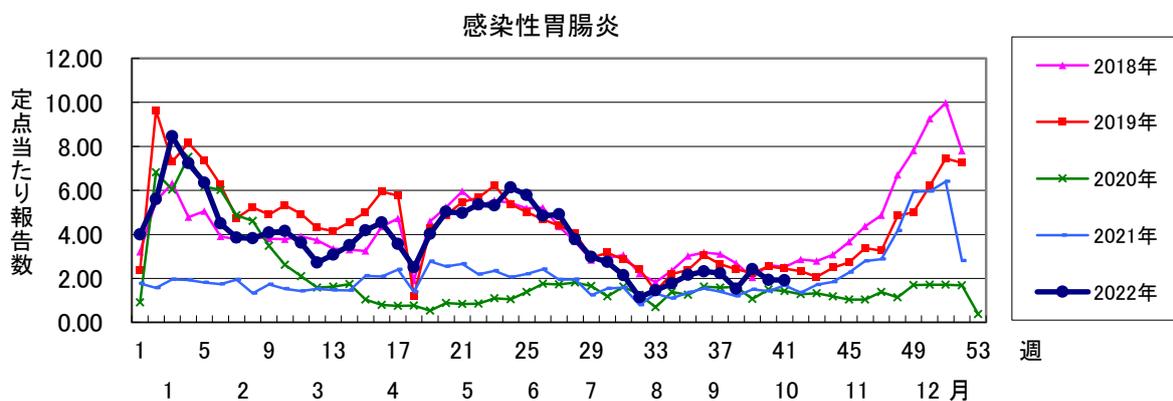
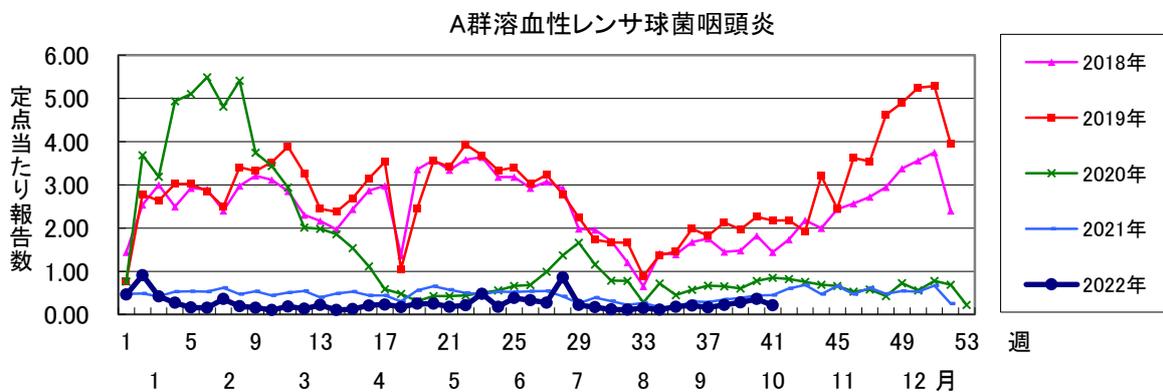
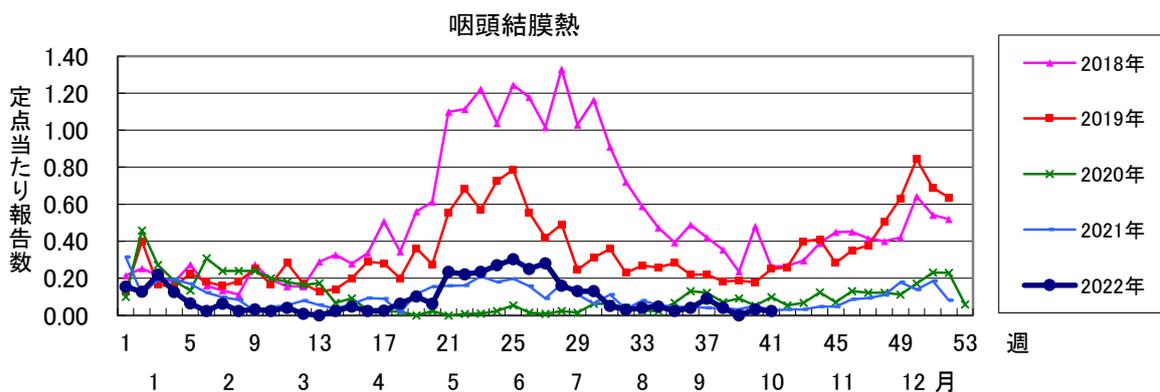
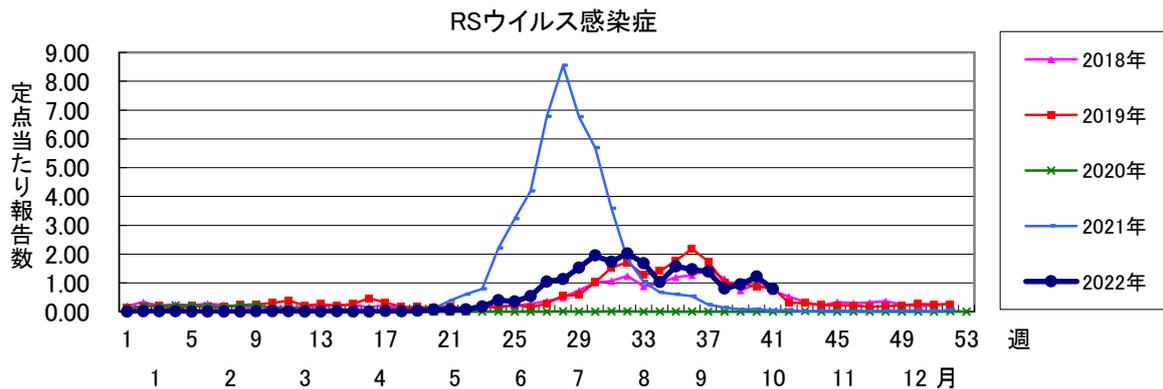
3) 千葉県：ダニ媒介感染症について

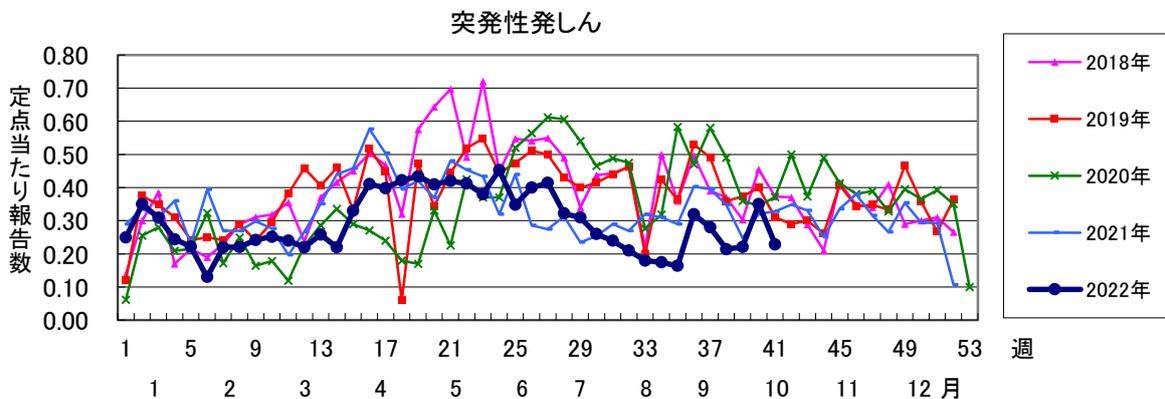
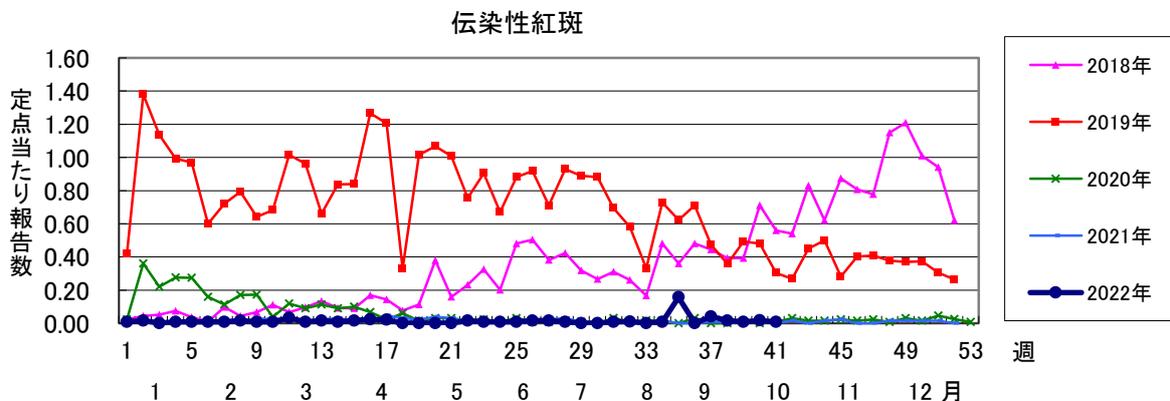
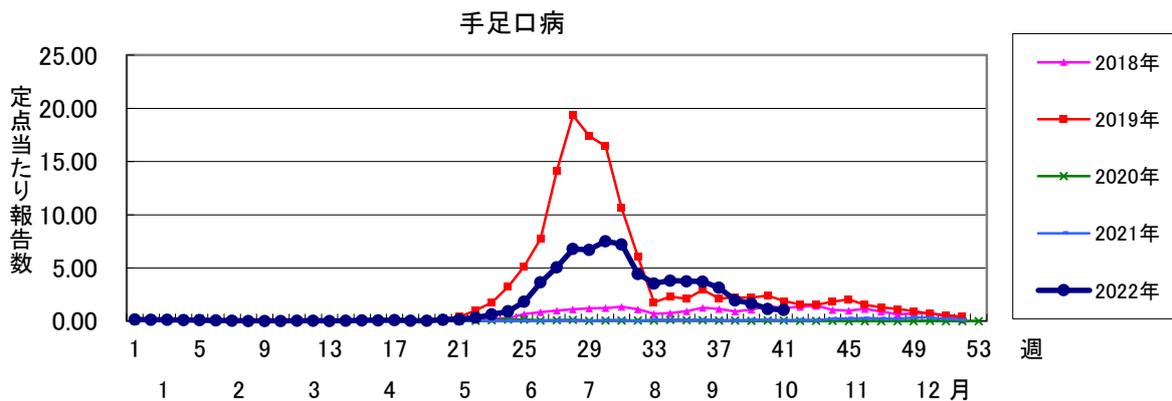
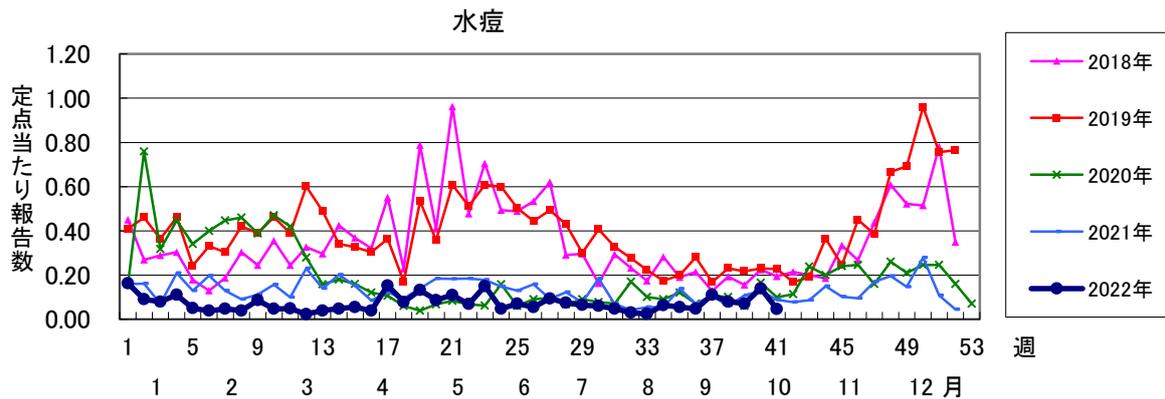
<https://www.pref.chiba.lg.jp/shippei/kansenshou/tick.html>

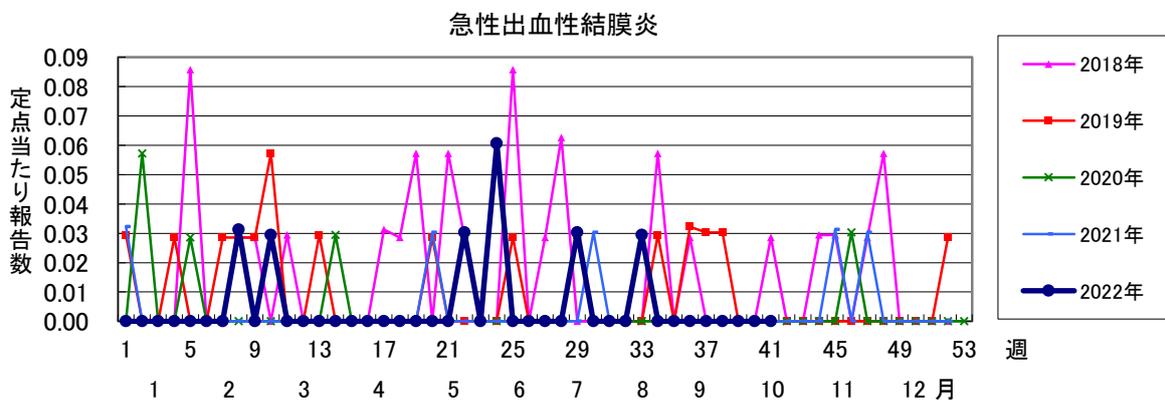
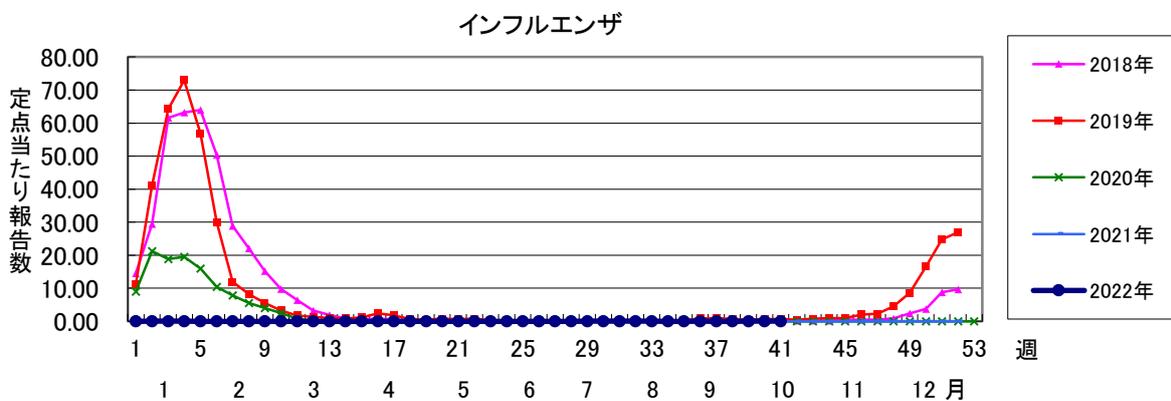
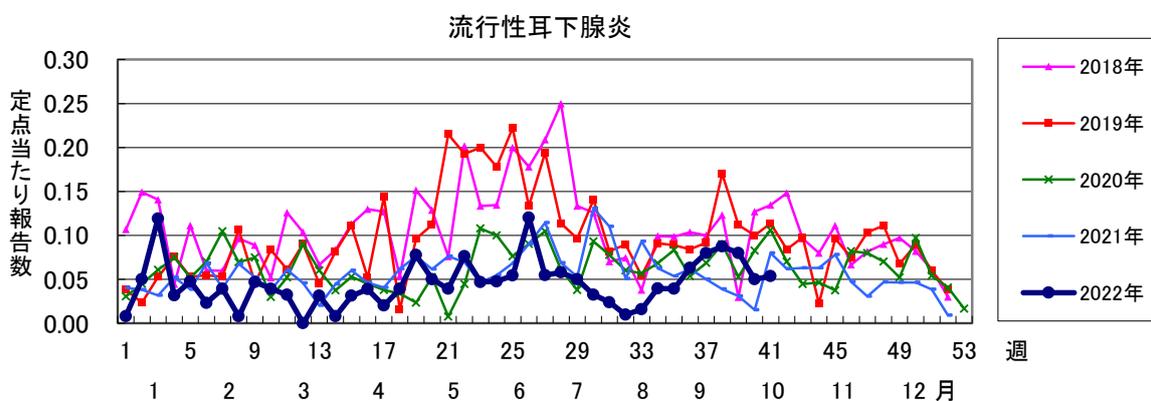
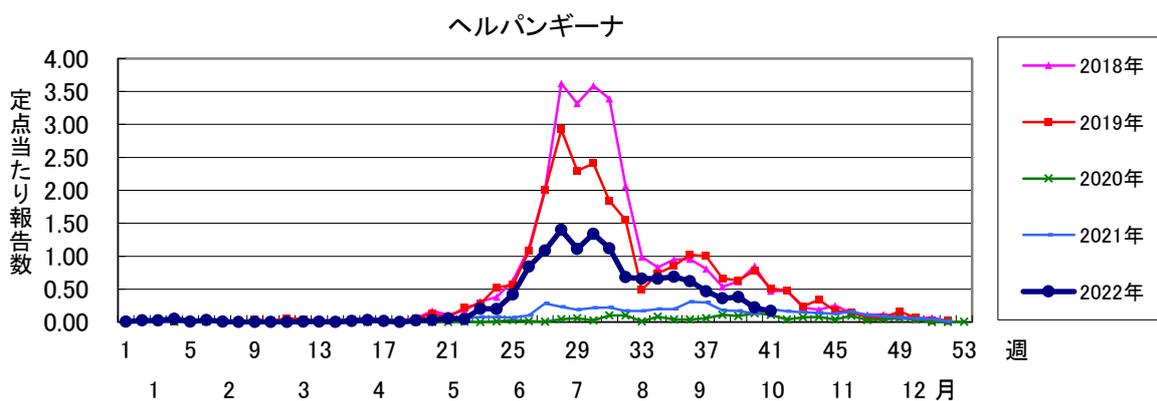
第41週全数報告疾患集計表

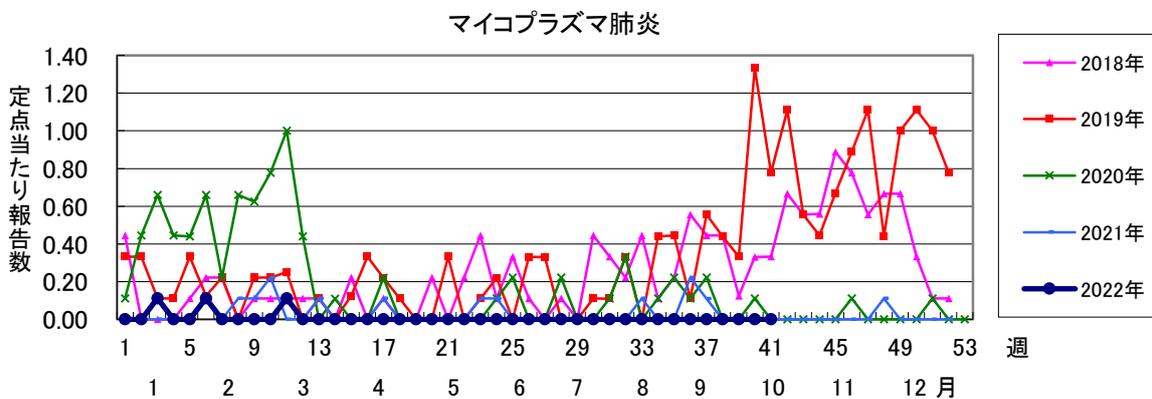
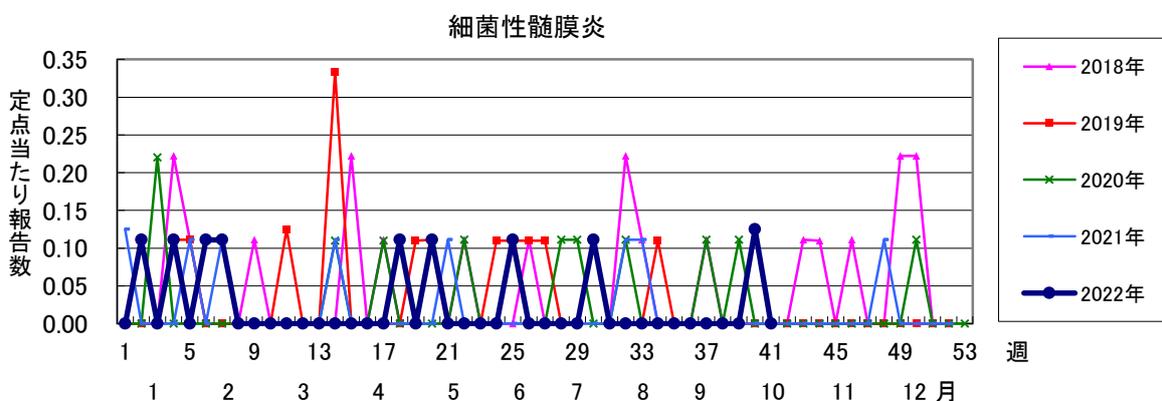
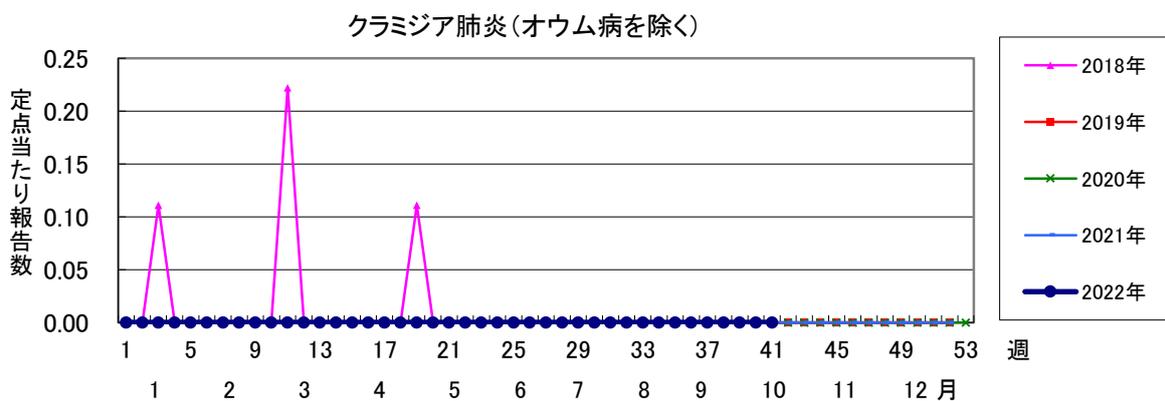
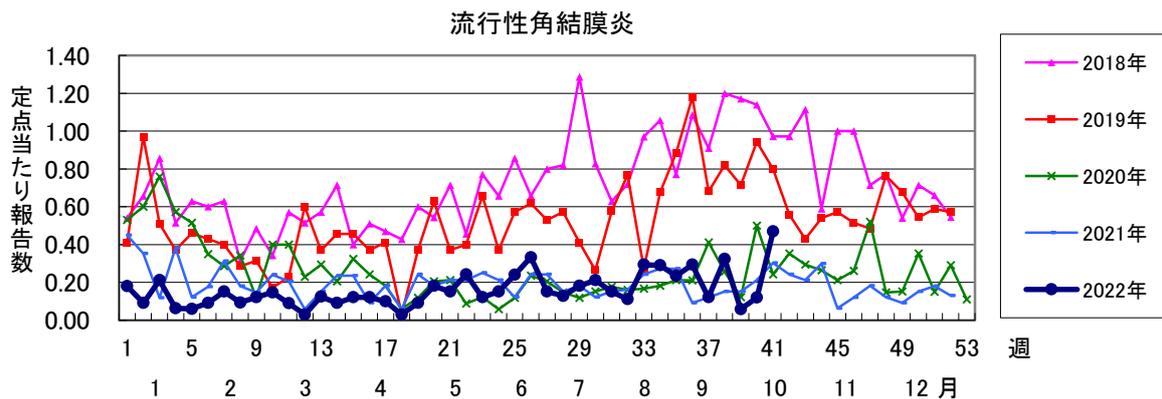
一類感染症	今週	累計(年)	四類感染症(その2)	今週	累計(年)
エボラ出血熱	0	0	日本紅斑熱	1	14
クリミア・コンゴ出血熱	0	0	日本脳炎	0	1
痘そう	0	0	ハンタウイルス肺症候群	0	0
南米出血熱	0	0	Bウイルス病	0	0
ベスト	0	0	鼻疽	0	0
マールブルグ病	0	0	ブルセラ症	0	0
ラッサ熱	0	0	ペネズエラウマ脳炎	0	0
			ヘンドラウイルス感染症	0	0
			発しんチフス	0	0
			ボツリヌス症	0	0
			マラリア	0	3
			野兔病	0	0
			ライム病	0	2
			リッサウイルス感染症	0	0
			リフトバレー熱	0	0
			類鼻疽	0	0
			レジオネラ症	1	63
			レプトスピラ症	0	0
			ロッキー山紅斑熱	0	0
二類感染症	今週	累計(年)	五類感染症(全数)	今週	累計(年)
急性灰白髄炎	0	0	アメーバ赤痢	0	14
結核	14	583	ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)	0	6
ジフテリア	0	0	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	2	50
重症急性呼吸器症候群(SARS)	0	0	急性弛緩性麻痺	0	1
中東呼吸器症候群(MERS)	0	0	急性脳炎(ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ペネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く)	1	32
鳥インフルエンザ(H5N1)	0	0	クリプトスポリジウム症	0	0
鳥インフルエンザ(H7N9)	0	0	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	3
			劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	18
			後天性免疫不全症候群	0	20
			ジアルジア症	0	1
			侵襲性インフルエンザ菌感染症	0	4
			侵襲性髄膜炎菌感染症	0	0
			侵襲性肺炎球菌感染症	0	34
			水痘(入院例)	0	8
			先天性風しん症候群	0	0
			梅毒	5	261
			播種性クリプトコックス症	0	5
			破傷風	0	3
			バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	0	0
			バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	11
			百日咳	1	6
			風しん	0	0
			麻しん	0	0
			薬剤耐性アシネトバクター感染症	0	2
三類感染症	今週	累計(年)	新型インフルエンザ等感染症(その2)	今週	累計(年)
コレラ	0	0	新型インフルエンザ	0	0
細菌性赤痢	0	1	再興型インフルエンザ	0	0
腸管出血性大腸菌感染症	2	128			
腸チフス	0	1			
パラチフス	0	0			
四類感染症(その1)	今週	累計(年)			
E型肝炎	1	36			
ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎を含む)	0	0			
A型肝炎	0	2			
エキノкокクス症	0	0			
黄熱	0	0			
オウム病	0	0			
オムスク出血熱	0	0			
回帰熱	0	0			
キャサヌル森林病	0	0			
Q熱	0	0			
狂犬病	0	0			
コクシジオイデス症	0	0			
サル痘	0	1			
ジカウイルス感染症	0	0			
重症熱性血小板減少症候群(SFTS)	0	0			
腎症候性出血熱	0	0			
西部ウマ脳炎	0	0			
ダニ媒介脳炎	0	0			
炭疽	0	0			
チクングニア熱	0	0			
つつが虫病	0	6			
デング熱	1	4			
東部ウマ脳炎	0	0			
鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)	0	0			
ニパウイルス感染症	0	0			
新型インフルエンザ等感染症(その1)	累計				
新型コロナウイルス感染症*	968,643				

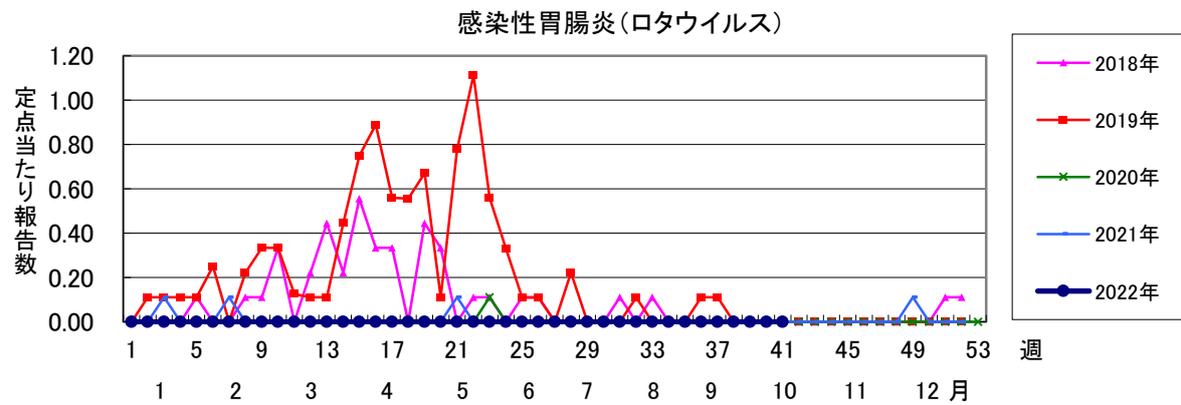
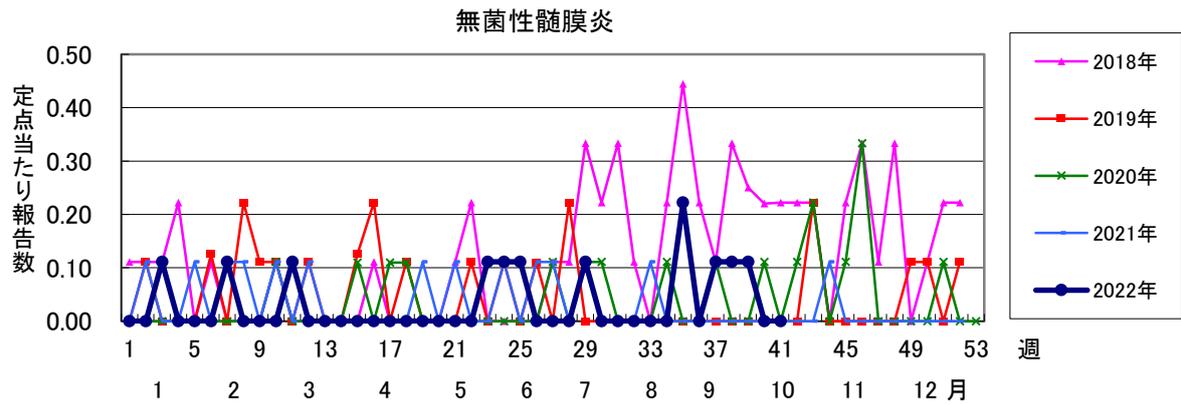
\*千葉県報道発表による(10月18日13時現在)











2022年 第41週		保健所別、年齢群別報告数(男女合計)															No.1	
		野田	柏市	松戸	市川	船橋市	習志野	千葉市	印旛	香取	海匝	山武	長生	夷隅	安房	君津	市原	合計
小児科定点数		4	9	15	11	10	10	18	16	3	3	6	4	3	4	8	7	131
RSウイルス感染症	～5ヶ月～11ヶ月		1	3	1				1								2	8
	1歳			2	3			1	1				1				7	15
	2歳	2	1	5	10	4	4	1	4		2		2				1	36
	3歳	1		5	3	2	3	4	5									23
	4歳	4		3	3	1	1		2									14
	5歳			1		1				1	1							4
	6歳					1			1									2
	7歳																	
	8歳																	
	9歳																	
	10～14歳																	
	15～19歳																	
	20歳以上																	
	合計		7	2	20	20	10	8	6	15	1	2		3			10	104
咽頭結膜熱	～5ヶ月～11ヶ月																	
	1歳				1													1
	2歳																	
	3歳																	
	4歳				1													1
	5歳		1															1
	6歳																	
	7歳																	
	8歳																	
	9歳																	
	10～14歳																	
	15～19歳																	
	20歳以上																	
	合計			1		2												
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	～5ヶ月～11ヶ月					1												1
	1歳					1				1								1
	2歳					1		1										2
	3歳																	
	4歳			1		1												2
	5歳					1												1
	6歳					1												1
	7歳			1		1		2										4
	8歳		1															1
	9歳					2												2
	10～14歳			2	1	1		1			1							6
	15～19歳					1							1					2
	20歳以上		1				1		2					1				4
	合計		2	4	1	11	1	4	3		1		1					
感染性胃腸炎	～5ヶ月～11ヶ月			1		3		6	4		1		1					2
	1歳		5	3	4	1	1	11	14			4				1	1	45
	2歳		2	3	4		3	3	9		4	1			2	1		32
	3歳		2	5	2	3	1	4	6		2							25
	4歳		1	5	2	4		2	12		2	2						30
	5歳		2	4	1	1	1	4	7			2	1				2	25
	6歳		2	2	2	1		4	4		1							16
	7歳			1		1	1	2			1	2						8
	8歳					2		1	3									6
	9歳							1	2			1						5
	10～14歳			5		1		7	1			4	1			1		20
	15～19歳		1						3									4
	20歳以上		3	1					3	5	1	4						17
	合計		18	31	16	17	7	45	69	5	12	20	3			3	5	251

2022年 第41週 保健所別、年齢群別報告数(男女合計) No.2

		野田	柏市	松戸	市川	船橋市	習志野	千葉市	印旛	香取	海浜	山武	長生	夷隅	安房	君津	市原	合計	
小児科定点数		4	9	15	11	10	10	18	16	3	3	6	4	3	4	8	7	131	
水痘	～5ヶ月 ～11ヶ月																		
	1歳							1										1	
	2歳							1										1	
	3歳																		
	4歳																		
	5歳																		
	6歳			1															1
	7歳		1	1	1														3
	8歳																		
	9歳																		
10～14歳																			
15～19歳																			
20歳以上																			
合計			1	2	1		2											6	
手足口病	～5ヶ月 ～11ヶ月							1										1	
	1歳		2		1		1	1				1	1				4	11	
	2歳		2	3	2	5	3	10	3			4				3	1	36	
	3歳		6	3		3	8	10	2	1		4	1		1	2		41	
	4歳		1	1		3	2	9	2	1		4	1					24	
	5歳							3	1			2					1	10	
	6歳						1	1	1									3	
	7歳					1		2	1								1	5	
	8歳																		
	9歳																		
10～14歳							1		1									2	
15～19歳																			
20歳以上							1	1						1		1		4	
合計		11	8	3	14	17	38	11	2		15	3	1	1	1	12	1	137	
伝染性紅斑	～5ヶ月 ～11ヶ月																		
	1歳																		
	2歳																		
	3歳																		
	4歳																		
	5歳																		
	6歳																		
	7歳																		
	8歳																		
	9歳																		
10～14歳											1							1	
15～19歳																			
20歳以上																			
合計											1							1	
突発性発しん	～5ヶ月 ～11ヶ月		1			2		2			1					2		8	
	1歳			4		3	1	5	2		1	1						17	
	2歳			1		2						1						4	
	3歳			1														1	
	4歳																		
	5歳																		
	6歳																		
	7歳																		
	8歳																		
	9歳																		
10～14歳																			
15～19歳																			
20歳以上																			
合計		1	6		7	1	7	2		2	2				2			30	

2022年 第41週

保健所別、年齢群別報告数(男女合計)

No.3

		野田	柏市	松戸	市川	船橋市	習志野	千葉市	印旛	香取	海匝	山武	長生	夷隅	安房	君津	市原	合計
小児科定点数		4	9	15	11	10	10	18	16	3	3	6	4	3	4	8	7	131
ヘルパンギーナ	～5ヶ月																	1
	～11ヶ月																	1
	1歳																	2
	2歳																	1
	3歳																	1
	4歳																	1
	5歳																	1
	6歳																	1
	7歳																	
	8歳																	
	9歳																	
	10～14歳																	
	15～19歳																	
20歳以上																		
合計		4			10	1	3	1	3									22
流行性耳下腺炎	～5ヶ月																	
	～11ヶ月																	
	1歳																	
	2歳																	
	3歳																	1
	4歳																	
	5歳																	1
	6歳																	
	7歳																	1
	8歳																	1
	9歳																	1
	10～14歳																	
	15～19歳																	
20歳以上																		
合計			1	1	1	1	1	1	1							1		7

2022年 第41週

保健所別、年齢群別報告数(男女合計)

No.4

		野	柏	松	市	船	習	千	印	香	海	山	長	夷	安	君	市	合	
		田	市	戸	川	市	志	葉	旛	取	匝	武	生	隅	房	津	原	計	
インフル定点数		7	14	24	16	16	16	28	24	6	6	9	7	5	7	13	11	209	
インフル エンザ	～5ヶ月 ～11ヶ月																		
	1歳																		
	2歳																		
	3歳																		
	4歳																		
	5歳			1															1
	6歳												2						2
	7歳																		
	8歳													1					1
	9歳																		
	10～14歳																		
	15～19歳																		
	20～29歳																		
	30～39歳																		
40～49歳																			
50～59歳																			
60～69歳																			
70～79歳																			
80歳以上																			
合計				1									3					4	
眼科 定点数		1	2	5	2	3	3	5	4	1	1	1	1		1	2	2	34	
急性出 血性 結膜 炎	～5ヶ月 ～11ヶ月																		
	1歳																		
	2歳																		
	3歳																		
	4歳																		
	5歳																		
	6歳																		
	7歳																		
	8歳																		
	9歳																		
	10～14歳																		
	15～19歳																		
	20～29歳																		
	30～39歳																		
40～49歳																			
50～59歳																			
60～69歳																			
70歳以上																			
合計																			
流行性 角結 膜炎	～5ヶ月 ～11ヶ月																		
	1歳								1									1	
	2歳																		
	3歳																		
	4歳																		
	5歳																		
	6歳																		
	7歳																		
	8歳																		
	9歳																		
	10～14歳																		
	15～19歳							1										1	
	20～29歳	1		2						1								4	
	30～39歳								1									1	
40～49歳				1	1				3								5		
50～59歳								1			1						2		
60～69歳									2								2		
70歳以上																			
合計	1		2	1	1	1	2	7			1						16		

※ 千葉県の感染症情報は、千葉県感染症情報センターのホームページを御覧ください。

URL. <https://www.pref.chiba.lg.jp/eiken/c-idsc/index.html>

※ 全国の感染症情報(IDWR)は、国立感染症研究所感染症疫学センターのホームページを御覧ください。

URL. <https://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>

千葉県結核・感染症週報 2022年 第41週

発行 千葉県衛生研究所  
千葉県健康福祉部  
千葉県医師会  
事務局 千葉県衛生研究所感染疫学研究室内  
千葉県感染症情報センター  
〒260-8715 千葉市中央区仁戸名町 666-2  
TEL. 043(266)6723 FAX. 043(265)5544

本週報は、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律に基づくものであり、千葉県内の医療従事者、定点医療機関、県及び千葉市保健所の皆様の御協力を得て、千葉県衛生研究所感染疫学研究室内の千葉県感染症情報センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後の調査などの結果に応じて、若干の変更が生ずることがありますが、その場合には週報上にて訂正させていただきます。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。